

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	あらた土浦事業所
住 所	茨城県土浦市大和町8-22 土浦タマキビル4F
電話番号	029-897-3407

事業所番号	0810300871
管理者名	吉田 誠
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		5 点
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		5 点
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計

140

点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	26,153	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,483	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.14	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(II) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	1,221,709	円	利用者に支払った賃金総額	11,115,081	円	収支	▲9,893,372	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,946,051	円	利用者に支払った賃金総額	21,648,386	円	収支	297,665	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	28,933,659	円	利用者に支払った賃金総額	28,852,514	円	収支	81,145	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(III) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名	業務改善力向上研修
研修講師	西原 裕氏
実施日・受講者数	1月 23日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名	地域で障害者が自立していくための取り組み 報告発表会
実施日	1月 20日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	地域で障害者が自立していくための取り組み

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	豊芯会・くじら・パレット
実施日/参加者数	1月 31日 1人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名	Aフェス2024 inちば
主催者名	
日時	9月 16日
内容	ビジネスマッチング

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※評価を受けた日	令和 5年 3月 16日
第三者評価機関	ケアシステムズ

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	あらた土浦事業所
住所	土浦市大和町8-22 土浦タマキビル4F
電話番号	029-897-3407

事業所番号	0810300871
管理者名	吉田 誠
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

【活動場所】 ディアハート茨城土浦支社
 【実施日程】 週2回
 【活動内容】 着物・衣装等のクリーニング業務・清掃業務
 【利用者数】 2～3人

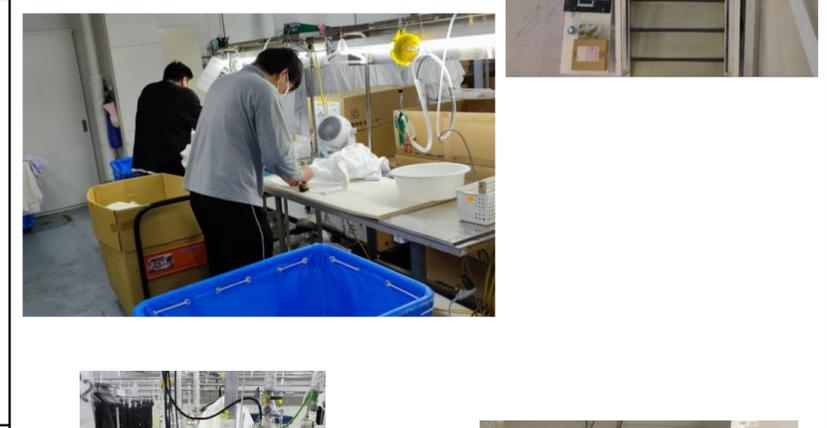


<目的>

【地域連携活動のねらい】
 地域との接点を持つことで、地域の一員として活躍できる場を提供し、一般就労への意欲向上につなげる。

【地域にとってのメリット】
 地域と業務における連携を深め、障害者に対する理解を深める。

【対象者にとってのメリット】
 一般就労に向けての能力向上、責任感の芽生えが見込める。



<成果>

【実施した結果】
 丁寧に作業を行ないながら、効率を考えて取り組むことができた。

【得られた成果】
 企業様と良好な関係を築くことができ、作業に取り込むことで、利用者の新たな能力の向上に繋げることが出来た。

【課題点】
 企業様のご要望に答えられるように、誰がやっても同じ精度、クオリティを維持出来るように作業に取り組むことが必要。



連携先の意見・評価

【連携した結果に対する意見または評価】
 特に現場から改善をした方が良いと言うような意見は無いです。職員さんが利用者さんの様子を見てくれているので、そこは安心して作業を任せられます。

【今後の連携強化に向けた課題】
 日によって利用者さんの体調面などの様子によっては作業の精度に差が生まれてしまう事があるので、精度のムラが出ない様にしていく事が重要だと思われまます。

連携先企業名	株式会社ディアハート 茨城土浦支社	担当者名	舟掛 崇宏氏
--------	-------------------	------	--------

令和 7年 4月 1日

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	あらた土浦事業所	事業所番号	0810300871
住 所	土浦市大和町8-22 土浦タマキビル4F	管理者名	吉田 誠
電話番号	029-897-3407	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】 あらた土浦事業所</p> <p>【実施日程】 4/18(木) 11/9(土) 2/21(金) 3/1(土)</p> <p>【活動内容】 スタッフミーティング</p> <p>【参加者数】 6～17人</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>業務担当毎にグループを形成し、様々な意見を出し合う事で個々の目標や課題を抽出し、能力や責任感の向上を図る。更に他者とのコミュニケーションを図る事で一般就労に必要なスキルの向上や一般就労へ向けての自信に繋げていく。</p>	
<p><成果></p> <p>業務に取り組む姿勢や工程、方法、効率など個々が忌憚らない意見をぶつける事でより良い成果への模索、追及を行う事ができた。利用者の中には一般就労に向けて他の業務にも取り組み、できる業務の引き出しを多くしたいという要望も見られた。その他、ミーティング実施前と後で利用者同士のコミュニケーションが少しずつではあるが増加傾向にある。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>ミーティングの際に進行役を事前に決めない状態で開始しましたが、何も言わずとも各グループで自主的に進行役を申し出た事で話し合いがスムーズに進み、普段ほとんど話をしない人からも意見を吸い上げる事ができ、とても実のある内容で意見が交換できていたと思います。議題によっては的外れな意見も見られましたが、自分では普段気付けない事に気付けるきっかけになるかもしれないので、様々な視点での気づきに注目し、話し合った内容を今後の作業や一般就労への糧として生かして頂きたいです。</p>	
連携先企業（担当者）	業務担当 Y・業務担当 K

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> ・普段から他の人に業務を教える事が多いが、正しい教え方かわからないので自分がこういう意識を持って教えているというのを伝えたかった。どう伝わったかわからないが、いつもは言えない事なので、こういう場合は定期的にあっても良い。 ・普段は個人で作業をしている事がほとんどなので何を話せば良いかわからなかった。 ・自分がやってる担当の作業以外を知らないの他の作業がどうしているのか気になった。一般就労を考えるなら色々な事ができた方が良いんじゃないかと思った。 ・作業をしなければというのは理解したが、能力向上とか責任感という部分はまだ自覚していないのでよくわからない。 ・普段人と話す事があまりないのでとても緊張したが、どうにか話をする事はできた。
